

「霧島国分夏祭り総踊り」に参加

当社は、2026 年 7 月 18 日（土）、地域貢献活動の一環として例年参加している「霧島国分夏祭り総踊り」に参加しました。



当日は、従業員 85 名とご家族 6 名の計 91 名が参加し、19 時から 21 時までの 2 時間にわたり、「おはら節」「ハンヤ節」「おじゃんせ霧島」の 3 曲を踊り切りました。若手社員を中心とした元気な掛け声会場を盛り上げ、参加者一人ひとりが祭りを楽しむ姿が見られました。普段の業務では見ることのできない笑顔があふれ、部署や世代を超えた交流の場となりました。



また今回は、鹿児島県 知能センターのメンバーを中心に約三ヶ月間準備を進めてきたヒューマノイドロボットによる「おはら節」の披露も実施しました。音楽に合わせた動作制御やバランス制御などの調整を重ね、本番では多くの来場者の注目を集めました。この取り組みは、ロボットの知能開発に関する研究活動の一環として実施しているもので、将来的には鹿児島県が抱える農業分野をはじめとする地域課題の解決への貢献を行政・大学・企業と連携して目指しています。



今回の総踊りへの参加ならびにヒューマノイドロボットの披露を通じて、「音」と「ダンス」と「知能」の融合による新たな可能性を確認することができました。多くの課題を乗り越え、一つの節目を迎えた開発メンバーの笑顔はひときわ輝いていました。

さらに、当社は社会貢献活動の一環としてゴミステーションボランティア活動にも参加し、18名の従業員が来場者の分別案内やゴミ回収のサポートを行いました。祭りを支える裏方として地域イベントの運営に協力し、地域社会とのつながりを深める機会となりました。



当社は今後も、地域とのつながりを大切にしながら、技術開発と地域貢献活動の両面で鹿児島の活性化に貢献できる企業を目指してまいります。